



市長随筆

天草と九州本土を結ぶ“エコ列車”

天草市長 安田 公寛



テープカットのようす

家庭から出る廃食用油から作った、バイオディーゼル燃料（BDF）で走る列車の試験運行がJR三角線の熊本～三角間で行われ、11月6日に沿線の宇土・宇城・上天草の各市長とともに出発式に参加しました。

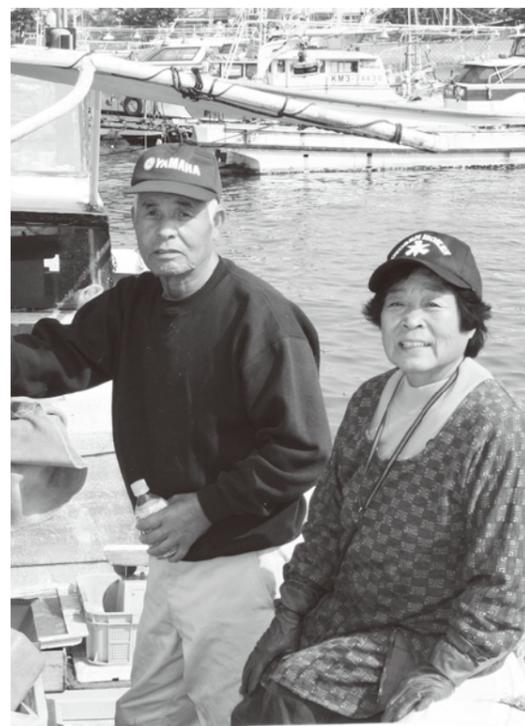
今回の試みは、二酸化炭素の削減を目ざして「菜の花プロジェクト」に取り組んでいる本市の提案で実現したもので、BDFを利用したエコ列車「天草バイオディーゼーカー」として、JR九州では初めて運行されたものでした。燃料に市の廃食用油を利用した列車は、同15日までの10日間試験運

行が実施されましたが、BDFは軽油に比べて二酸化炭素の排出量を大幅に減らすことができる、地球環境にやさしい燃料です。生ごみの分別化やごみの減量・リサイクルの推進、バイオマスセンターの建設、太陽光発電の推進、さらには花いっぱい運動の展開などで、豊かで美しい天草の自然を守り、環境と共生のまちづくりを推進している天草と九州本土を結ぶために、三角半島に咲く菜の花を車窓から楽しむことができる“エコ列車”が、早く本格導入されることを期待しています。

きら煌めく人々たち

夫婦で営む“船上の魚屋さん”

西浦 孝幸さん、ナガヨさん（御所浦町御所浦・73歳、70歳）



御所浦町御所浦に住む西浦さん夫婦は、船による鮮魚の移動販売を14年前から行っている。御所浦島や牧島、横浦島などの島々で構成された同町ならではの職業であるが、現在このような形で販売をしているのは、西浦さん夫婦だけ。港中に響き渡る「新しい魚を持ってきました。ご入用の方は、海岸までおいでください」というナガヨさんの元気な放送が、おなじみだという。

商品は、牛深にある市場の競りに参加し、主にキビナゴやサバを仕入れている。以前は、この船が壊れるまでは元気に続けますよ」と笑顔を見せるお2人。船上の魚屋さんを営む夫婦の航海は、これからも続く。

は卸売業者から買っていたこともあったが、「牛深に水揚げされたものは、身がきれいで新鮮さが違う」と、現在は牛深の市場のみで仕入れている。このため、月夜の時期やしけのときなどの関係から、営業を行うのはひと月に10日程度。「毎日でも営業したいが、より新鮮なものをお客さんに届けたい」とナガヨさん。あくまで消費者の立場にたった営業を心がけている。一方、不漁や長引く不景気という荒波は、西浦さん夫婦の船を大きく揺らしている。「市場までの往復には、燃料費だけで約8,000円もかかる」と、孝幸さんは経営の苦しさをこぼす。それでも、「私たちが来るのを待っている人たちがいる」とナガヨさん。漁業を取り巻く状況は厳しくなるばかりだが、新鮮な魚をより安価で提供したいという思いは、ずっと変わらない。

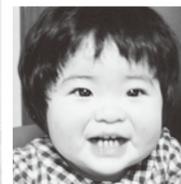
ハッピー パースデー

HAPPY BIRTHDAY 1歳になりま～す



澤邊 電哉 くん
牛深町
父・優さん
母・真由美さん

るな姉、あみ姉だ～いすき。ごはんもミルクもだ～いすき。



松原 伊織 ちゃん
本渡町本戸馬場
父・洋平さん
母・宏枝さん

絵本大好き！わが家の人気者です♡♡



安岡 誠真 くん
五和町二江
父・智裕さん
母・美奈さん

日々、笑顔と寝顔にいやされてます♡



野島 すず佳 ちゃん
本渡町広瀬
父・郷さん
母・倫子さん

マンマだあいすき！！じいじ、ばあばいつもありがとう♡



田中 雅仁 くん
楠浦町
父・伸二さん
母・佳子さん

翔大（しょうだい）兄ちゃんが大好き♡いつもお世話ありがとう。



池田 美来 ちゃん
古川町
父・良一さん
母・恵美さん

あ～い、お米まぜまぜのお手伝いしよう。



松本 康太郎 くん
五和町手野
父・功一郎さん
母・久美子さん

じいちゃん、ばあちゃん、いつも遊んでくれてありがとう♡



寺田 舞央 ちゃん
佐伊津町
父・正志さん
母・直子さん

大好きなノリノリの曲が流れると、おしりふりふりダンシング♡



宮内 諒太 くん
牛深町
父・祐貴さん
母・龍子さん

いつも笑顔で、ちょっとおませなわが家の宝です。

1月で満1歳になるお子さんを募集します！

- 応募期限=12月10日(金)まで(必着)。
- 応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき



猫の歯の強さには、感心させられています。800グラムぐらいのカンパチの頭をやると、バリバリと音を立てながら一心不乱に食に集中。「うんまかニャー」といながら食べているようで、翌朝見ると大きなエサは姿形もありませんでした。
ペンネーム：猫の恩返しを待つトラ

皆さんからのお便りを募集しています！

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、ぜひご応募ください。原稿は100字程度で、応募者多数の場合は選考のうえ掲載します。

※表記などを統一するため、趣旨を変えず文章を直すこともあります。

- ▶応募期限=12月10日(金)まで(必着)。
- ▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、性別、電話番号を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。

もうすぐクリスマス。私が、サンタさんはいないと知ったのは6歳のとき。昼間に無理矢理に寝かされ、「たぬき寝入り」の姉と私の枕元に来たのは、祖母でした。さて、3歳になる娘をいつまで信じさせることができるかなあ……。



ペンネーム：とりあえず